

ノルウェーの ファブレス企業

ノルディックセミコン

IoT向け低電力・高性能ワイヤレス接続のリーディングカンパニー、ノルディックセミコンダクターは、24日から東京ビッグサイト（東京都江東区）で開かれる「ワイヤレスジャパン 2023」に出展。新製品やエンドユーザー採用事例の展示を通して、業界トップクラスの超低消費電力ワイヤレス技術を紹介する。普及が進むMatter（マター）対応などが目玉の一つだ。

同社はノルウェーのファブレス半導体企

超低消費電力ワイヤレス技術 「ワイヤレスジャパン 2023」に出展



市場への一層の浸透を図る
日本人の山崎社長

業。1983年設立で、世界に1000人を超える社員がいる。ANT+やThread、Zigbee対応だけでなく、2018年にはさらなる市場拡大に向け、LTE-M／NB-IoT向けの低電力でコンパクトなセルラーIoTソリューションも発表。製品ポートフォリオは21年にWiFi技術でさらに拡充している。

開発者をRFの複雑さから解放しつつ画期的な開発ツールで、最先端のワイヤレス技術を提携。マウスをはじめ、ワイヤレスパソコン周辺機器やゲーム、スポーツ、フィットネス、携帯電話アクセサリ、コンシューマー向け家電製品、おもちゃ、ヘルスケア、オートメーションなどさまざまな用途で、世界をリードする企業に採用されている。

そうした中で同社は4月、第4世代のマルチプロトコルシステムオンチップ（SoC）の新製品「nRF54シリーズ」を発表した。BLEにおける同社の先駆的なアプローチを拡張。受賞歴のある従来シリーズに続き、革新的な新しいハードウェアアーキテクチャーを導入してい

る。

また、アセット追跡アプリケーションに対応したセルラーIoT（CIoT）／WiFi向けのノルディックソリューション（製品デモ）や、スマートホーム／スマートファシリティに対応したMatter向けのノルディック社のソリューションの紹介（製品デモ）も展開する。

Matter対応で日本企業後押し

日本法人の山崎光男社長は「Matter対応などで、日本企業の後押しができれば」と展望する。

国内では、加賀電子の子会社、加賀デバイス（東京都千代田区）が代理店として手掛けている。

また、アセット追跡アプリケーションに対応したセルラーIoT（CIoT）／WiFi向けのノルディックソリューション（製品デモ）や、スマートホーム／スマートファシリティに対応したMatter向けのノルディック社のソリューションの紹介（製品デモ）も展開する。